

11月9日(日)、緑のトラスト保全第9号地 「堀兼・上赤坂の森」がオープン！

埼玉県の緑のトラスト保全第9号地に選定された堀兼・上赤坂の森（約6ヘクタール）を、地権者の皆様のご理解とご協力により取得することができました。散策路や案内板などの整備を行い、11月9日 にオープンします。当日は、オープンینگセレモニーとクリーン作戦などを行いますので、ぜひご参加ください。

緑のトラスト保全地

堀兼・上赤坂の森

市の南東部に位置する、堀兼・上赤坂の森（約80ヘクタール）は、約17個分にも及ぶ広大な規模の平地林です。この、堀兼・上赤坂の森の内、狭山市緑の基本計画に位置づけられている重点地区の一部約6ヘクタールが、緑のトラスト保全第9号地に選定されました。

堀兼・上赤坂の森の将来像

貴重な、堀兼・上赤坂の森を保全するため、主に次のイメージを想定して事業を進めています。

県下最大規模の広大な平地林を活かした景観の形成、豊かな自然環境の保全、市民の憩いの場、循環型農業や散策など

みどりと調和する市のまちなみづくりを象徴する区域

地権者・市民・環境団体と行政が一体となった協働体制の確立とそのフィールドの確保
保全地内の動植物

堀兼・上赤坂の森は、新炭林として人々の生活に深く係ってきたと同時に、豊かな生態系を構築している動植物の貴重な生息空間を形成しています。

植物：コナラ、スギ、ヒノキ、サワラアカシデ、リョウブ、アカマツなど（61科145種）

鳥類：オオタカ、ハイタカ、アオゲラ、コゲラ、ヒバリやシジュウカラ、ホオジロなど（4目14科23種）
その他：モグラ、ネズミなどの哺乳類や蝶、トンボなど

事業負担は市が1/3、県が2/3
トラスト事業は、埼玉県とさいたま緑のトラスト協会そして狭山市の3者が、貴重な緑地の保全

江戸時代から大切に受け継がれてきた
みどり豊かな里山風景を
次世代に継承していくために





堀兼・上赤坂の森のこれまでの歴史的経緯

時代	内容
江戸時代中～後期	川越藩主柳沢吉保により、三富地域の開拓が進められる
～昭和中期	以来、300年以上もの間、堆肥源や薪炭などに活用されながら、地権者のたゆまぬ努力によって里山景観が大切に継承されてきた
昭和後期	しかし、化石燃料や電気、化学肥料が普及し始めると存在意義は薄くなり、農家にとっては過大な相続税が追い打ちとなって手放さざるを得なくなった。これらの山林は墓地や資材置き場、産業廃棄物処理施設などに改変されるケースが多く、顕著となった不法投棄と併せて、美しい景観が虫食いの的に失われつつあった。また、生態系への悪影響も懸念されるなど、深刻な事態を招きつつあった
～平成初期	こうした傾向に何とかして歯止めをかけようと、地権者や市民団体などにより、清掃・森林保全活動が始められ、また、景観条例や生態系保護のための指針などが策定される
平成17・18年	上記経過を踏まえ、「堀兼・上赤坂の森」が初のトラスト保全第8号地県民投票にノミネートされる。惜しくも次点となるが、地元の熱意が通じて、晴れてトラスト保全第9号地として決定される
平成19年	地権者の協力により、赤坂の森公園周辺の約6haにも及ぶ山林が公有地化される
平成20年	トラスト保全第9号地連絡会議が設置され、初期整備などが熱心に議論され、オープニングを迎える



オープニングセレモニーと クリーン作戦を同時開催



日時11月9日
、9時～12時
(小雨決行。悪
天候の場合は、
当日7時に市

役所で決定)

場所堀兼・上赤坂の森(メイン会場は赤坂の森公園)

プログラム&タイムスケジュール

時間	プログラム
8時30分～	受付
9時～10時	開会と 上赤坂獅子舞
10時～11時	クリーン作戦と散策
11時～12時	アトラクション(堀兼中学校吹奏楽部の演奏)、いも煮汁と花苗を無料配布

参加申込みとその他のお願

団体で参加される場合は、事前に申し込みください

駐車場が限られていますので、お車でお越しの際は、乗り合わせなどをお願いします

清掃活動も行います。ごみ袋は用意しますが、軍手は各自でご用意ください

を目的に行っています。緑地の公有地化に係る経費は県トラスト基金2/3、市が1/3の負担です。
事業内容 事業費5億1千100万円 面積約6ヘクタール

トラスト保全第9号地連絡会議で維持管理の方法などを検討

地権者や市民・環境・事業者団体と行政などで構成する、トラスト保全第9号地連絡会議が設置され、トラスト保全地の整備や維持管理の方法を検討しています。

参画・協力団体 さやま緑と里の会 堀兼・上赤坂地域山林対策協議会 NPO法人さやま環境市民ネットワーク おおたかの森トラスト 堀兼地区連合自治会 くぬぎ山経営者会 自然を守る狭山リサイクルの会 埼玉県 さいたま緑のトラスト協会 狭山市

貴重な緑地の保全活動を積極的に推進します

市では、「緑と健康で豊かな文化都市」を将来像として掲げ、市民・企業・行政が一体となって樹林地の保全、公園の整備、緑化を積極的に進めています。今後、堀兼・上赤坂の森が、環境と共生する狭山の象徴となるように努めていきます。

問合せみどり公園課へ内線3674